



事務事業名	地域福祉計画策定事業	事務事業No.	10401000928	所属課	社会福祉課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・桜川市の基本計画である桜川市第1次総合計画との連携を図るため、平成23年度～平成28年度までの6年としている。第2次についても総合計画と合わせるため平成29年度～令和3年度までの5年間を計画とした。</li> <li>・第3次についても総合計画（後期基本計画）に合わせ令和8年までの5年間を計画するため令和3年度に策定をする。</li> <li>・保健・医療及び福祉関係者、市民団体等の関係者、学識経験を有する者等を委員とする計画策定委員会を設置し、計画に関する事項を審議する。</li> </ul>					
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
計画策定により終了するのではなく、その後の進捗管理に努めていただきたい。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、市の政策体系に結び付いている。
有効性	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、公共関与は妥当である。
効率性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画であり、これまでの計画の振り返りやアンケート調査の基に、保健・医療及び福祉関係者、市民団体等の関係者、学識経験を有する者等を委員とし、専門的見地から審議をいただく。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、廃止することはできない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、他に手段はない。
公平性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 事業を委託し、効率的に事務事業を遂行し、委託業者との連携した取り組みの中で素案の作成、会議の開催等に時間を要し、事業費・人件費を削減する余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 社会福祉法第107条（市町村地域福祉計画）の規定に基づく計画の策定であり、一部の受益者に偏っているとは言えない。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																								
①目的妥当性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ②有効性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ③効率性 ■ 適切 □ 見直し余地あり ④公平性 ■ 適切 □ 見直し余地あり	⇨	第3次地域福祉計画の初年度として、それぞれの施策を推進した。市民への周知として4月に第3次地域福祉計画チラシの全戸配布をし、また市ホームページに計画を掲載した。																								
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																								
<input type="checkbox"/> 終了 ■ 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 □ 休止 ⇨ <input type="checkbox"/> 改革改善を行う ⇨ <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上維持低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上維持低下	コスト			削減	維持	増加	向上					維持		○			低下				
成果	向上維持低下	コスト																								
		削減	維持	増加																						
向上																										
維持		○																								
低下																										
		(6) 事務事業優先度評価結果																								
		成果優先度評価結果 ⑦																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A：継続（現状維持） C：終了、廃止、休止 B：継続（改革改善を行う） D：2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>